

ロンドン大学東洋・アフリカ研究学院/ 英国

SOAS/ United Kingdom

大学紹介

1916年に創立されたロンドン大学SOASは、ロンドンセントラルに位置するロンドン大学の一つだが、独立した大学として扱われている。アジアやアフリカ、中近東アート、人文科学、言語、文化、法律学、社会科学に特化している。世界でも留学生の割合が高く、全体学生の40%が留学生で、留学生のための英語コースや入学準備のファンデーションコースも数多く開講しており、サポートも充実している。

学事日程

第一学期: 9月～12月 / 第二学期: 1月～3月
/ 第三学期: 4月～6月

学べる学問

人文科学、言語文化、法学・社会・科学: 政治学、経済開発学、国際関係論、国際紛争、社会開発 他

留学条件

学部2年以上
GPA3.0(推奨 3.3以上)
IELTS 6.5(各W/S/R: 6.5、L: 6.0)以上

WEBサイト

SOAS



留学体験

大学はロンドンの中心地域にあり、大英博物館へは徒歩3分で行ける場所です。ミュージカルを行う劇場や大きなショッピング街も徒歩圏内で、ロンドンという街を存分に楽しむことができました。イギリスはほぼ全ての博物館や美術館に無料で入場できます。留学中勉強はもちろん、ボランティア、アルバイト、オーケストラなど、様々なことに挑戦しました。授業は3ターム制で、Term1とTerm2でそれぞれ4つずつ授業を取り、Term3でTerm1とTerm2の授業のテストを行います。多くの授業はLectureとTutorial(少人数のクラスで、lectureで分からなかったところを質問したり、ディスカッションしたりする時間)に分かれていました。講義中でも学生は自由に発言し質問していて、時には議論が始まるくらい活気がありました。自分の専攻でもお茶大では扱っていない分野の授業を取ることができ、多様な考え方ができるようになったと思います。勉強熱心な学生が多く、図書館はいつも多くの学生であふれていました。非常に刺激的な環境でした。(2018年度交換留学派遣 文教育学部 言語文化学科英語圏言語文化コース 3年)